

# 脂質を見る・知る・考える ～最新のリポドミクス解析技術から医学研究まで～

リン脂質、中性脂肪、コレステロールなどに代表される脂質は、健康増進や各種疾患との関連性で注目されています。生体内には多種多様な脂質分子が存在し、その質(リポクオリティ)の違いや代謝バランスの変化を分子レベルで「見る・知る・考える」ために、質量分析計をベースとしたリポドミクス技術が近年急速に発展し、研究活用されるようになりました。その結果、医薬・食品・環境・化学など幅広い分野において、新たな知見が生み出されるなど、脂質研究に革新がもたらされています。

本報告会では、「最新のリポドミクス解析技術から医学応用まで」の内容に関して、慶應義塾大学、神戸大学、千葉大学予防医学センター、かずさDNA研究所からそれぞれの取り組みや最新知見を紹介します。また、これらの情報を通じて、新たな産業や事業創出に向けたシーズの発掘や、共同研究等の産学連携についても取り上げたいと思います。

開催日時  
開催方法  
参加申し込み

2021年6月10日(木) 開場 12:30 開始 13:00~15:45(終了予定)

WEBライブ配信(Zoom)

事前登録制(以下URLまたはQRコードからお申込みください。)

**WEB参加申し込み**

<https://www.kazusa.or.jp/workshops/cbln/>



## プログラム

(敬称略)

### 【総会】

13:00~13:30

- ① 主催者挨拶
- ② 令和2年度事業報告・令和3年度事業方針

### 【事例報告会】

13:30~14:00

脂質多様性を分子レベルで捉えるリポドミクスの技術展開  
公益財団法人かずさDNA研究所 生体分子解析グループ  
グループ長 池田 和貴

14:00~14:30

質量分析による生理活性分子の可視化  
慶應義塾大学 医学部 医科学教室  
専任講師 杉浦 悠毅

14:30~14:40

休憩

14:40~15:10

さまざまな不飽和脂肪酸の分子的特性と炎症制御に関わる生理的機能  
神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 疫学分野  
准教授 篠原 正和

15:10~15:40

こどものアレルギー疾患と脂質の関わり up to date  
千葉大学予防医学センター  
特任教授 下条 直樹

15:40~15:45

閉会の挨拶

## 事務局

(公財) かずさDNA研究所  
企画管理部事業推進課  
TEL.0438-52-3957  
E-mail bio-network@kazusa.or.jp



千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議

千葉県・公益財団法人かずさDNA研究所 共催